

羊蹄ニセコエリアサイクルルート



- 羊蹄山麓エリアの行政、観光団体、経済団体、自転車愛好家等が一体となって「誰でも気軽に楽しむことができる自転車環境づくり」を通じて経済効果をエリア全体に波及させることを目的に協議会を設立。当エリアは協議会設立以前より継続的・活発な活動が実施されているエリア。



[団体名称] 羊蹄ニセコ自転車走行協議会（通称：YNCA）（羊蹄山麓7町村をはじめ、観光協会や関係事業者、自転車愛好家等が一体となって協議会を構成）

- ・サイクルイベントやプロモーション・情報発信をはじめ走行環境や受入環境の整備等を実施
 - ・メンバー（自治体、観光協会、民間事業者、交通事業者、自転車愛好家等）

快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

○統一的なルート案内

- ・道路付属物（国道・道道・町村道の道路標識、道路照明、固定式視線誘導等）の支柱に案内看板設置

○路面表示（矢羽根）による安全対策

- ・車道における自転車通行位置を自転車利用者とドライバーの双方に示し「安全」な走行環境を確保するため道路管理者と連携し、路面表示（矢羽根）を設置



(交差点部案内看板)



路面表示（矢羽根）

サイクルツーリズム推進のための取組

○ルートイベント(サイクリングイベント、サイクルツーリズム推進活動等)

- ・国際的なイベントに加え、幅広いサイクリストを対象に自転車利用に対する理解及び気軽に利用・参加等が可能な地域独自のルートイベント企画・開催や、利用促進等に係る取組を継続的に実施。

○走行・受入環境の充実

- ・除雪ステーションの「サイクル拠点化」によるサイクリストへの案内・休憩機能の提供や、民間及びゲートウェイとなる道の駅や拠点駅との連携による受入環境の充実（サイクルスタンド、工具等）を図る。

○シェア・ザ・ロードの啓発

- ・警察と連携し、道の駅等でのポスター掲示による安全啓発を実施。
 - ・サイクリストと大型車ドライバーが互いの走行環境を理解し安全への意識を深める走行実験の開催



ルートイベント (羊蹄ニセコワンダーサイクリング)



除雪ステーションの活用によるサイクル拠点開設 (ニヤフサイクルオアシス)



シェア・ザ・ロードの啓発
(大型車併走実験)

・全長約251km

凡例

- エゾイチコース
 - リゾートコース
 - ダチョウコース
 - ルスツコース
 - マッカリコース
 - キモベツコース
 - グンジンコース
 - オンセンコース
 - ランコシコース
 - 連絡路
 - 尻別川河川コース
 - 一般国道
 - 主要道道・一般道道
 - JR線
 -  道の駅

